

七夕伝説の 星座と 天の川

7月5日(土) 17:00 ~ 18:00

講師：中道 晶香 (神山天文台 主任研究員)

七夕の夜、天の川の対岸に離れている織姫と彦星が会おうという伝説があります。この伝説は中国から伝わりましたが、もともと織女と牽牛の神様たちが登場するロマンティックな話とは全く異なる内容でした。

講演会では七夕伝説の移り変わりをお話するとともに、地上の生活そっくりな中国の星座をご紹介します。本学が所蔵し、神山天文台にレプリカが展示されている蘇州の天文図の拓本の中に、面白い星座を探してみましょう。

講演会の後半では、3D映像を用いて天の川の正体に迫ります。

講師紹介



中道 晶香

(なかみち あきか)

京都産業大学 神山天文台 主任研究員。

専門分野：宇宙論、相対性理論。最近は恒星磁場の研究を進める。



蘇州の天文図のレプリカ
(本学所蔵)

場 所 ● 京都産業大学 神山天文台 地下1階 サギタリウスホール

対 象 ● どなたでもご参加いただけます

主 催 ● 京都産業大学 神山天文台

その他 ● 講演終了後、天体観望会を実施致します (19:00 ~ 21:00)。講演と併せてぜひご参加ください。

なお、悪天候の場合は宇宙の3D映像上映会を開催します (19:00 ~)。

申込み ● 申込不要、無料

共 催 ● 日本天文学会、天文教育普及研究会

★全国同時七夕講演会は、7月7日の七夕の夕方を中心とした前後の期間中に、全国各地で同時に講演会を開催し、天文学の普及の輪を広げようとするもので、日本天文学会と天文教育普及研究会との共催事業として、本学天文台が実施するものです。

お問い合わせ・・・京都産業大学 神山天文台 (TEL:075-705-3001)